

寺院経営研究会
無料ご招待のお知らせ

地方のお寺の

寺院運営改革

2021年7月7日(水)
10:30~16:30
(ログイン開始 10:00~)
オンライン開催

新型コロナウイルス感染症に
罹患された皆さま、
および関係者の皆さまに
心よりお見舞い申し上げます。

Point 01 人口減少・核家族化でも檀信徒増
妙光寺流檀徒制度

Point 02 全国から問い合わせがある
永代供養墓の創り方

Point 03 地域に愛され、支えられる
お寺創りの取り組み

ゲスト講演



宗教法人 妙光寺 院首
小川 英爾 上人

船井総合研究所の“寺院経営研究会”とは

地域におけるコミュニティづくりを軸に、地域活性化を目指し、
寺院の価値向上を目指すご住職様が集まる経営勉強会です

船井総研の寺院経営研究会は「持続可能な寺院経営」を実現するために、**師と友を作り、学び、
実行の成果を共有し、寺院の持続発展を目指す**ご住職様のための経営勉強会です。
寺院経営研究会では、全国の寺院のご住職様が2ヶ月に一度集まり、ご自坊での取り組みを共有したり、
仲間である他寺院のご住職様や専門のコンサルタントに本音の悩みを相談できる機会を設けております。
今回は、「**開かれたお寺”創り**」をテーマに、弊社コンサルタントが取材を通して得た「開かれたお寺」の事例
を惜しみなく紹介させていただき、ご自坊での取り組みをご検討いただける会となっております。

研究会のポイント：「双方向性」と「継続性」

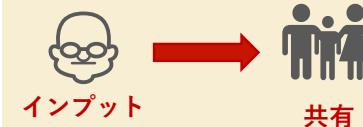
研究会では、参加しているご住職様同士で成功事例を共有したり、現状抱えている悩みを相談したり
と、双方向の情報交換を行うことが出来ます。また、2か月に一度の定例会に参加することで、定例会
での情報交換会を区切りとして、護持発展を目指すためのPDCAサイクルを回しやすくなります。

①双方向の情報提供



一方的ではなく、
船井総研と会員様、
会員様の間での
双方向の情報提供

②会員様同士の共有 による落とし込み



立体的な理解
+
実践への
落とし込み

③会員様同士の実践事例 の情報交換



“寺院経営研究会”運営企業 株式会社船井総合研究所のご紹介

○株式会社船井総合研究所とは
全国の中小・中堅企業を対象に、経営改善の支援を総合的に行う日本最大級の経営コンサルティング会社。
経営改善支援のスタイルとしては、情報提供に限らず、マーケティングや採用の業務代行まで幅広く手掛け、徹底的な成果へのコミットと現場主義にこだわっていることが特徴となっている。
また「経営研究会」という会員制の勉強会を開催し、同業界および業態の企業経営者と切磋琢磨する場を設けている。
年間経営支援5,000社以上、研究会加盟企業数2,000社のコンサルティング実績を持つ。

○寺院コンサルティングチームのご紹介
船井総合研究所内の寺院様向けコンサルティング部門で、「全ての人の「幸せ」を創る「まちのお寺」を日本中に作り上げ、関わる人を最大化する」を理念に掲げ、寺院様の地域貢献の実現と護持発展の支援を経営の観点から支援している。



株式会社船井総合研究所創業者
船井 幸雄



寺院経営研究会 責任者
光田 卓司

船井総研公式サイトURL：<https://www.funaisoken.co.jp/>



取り組みの詳細内容は中面へ！

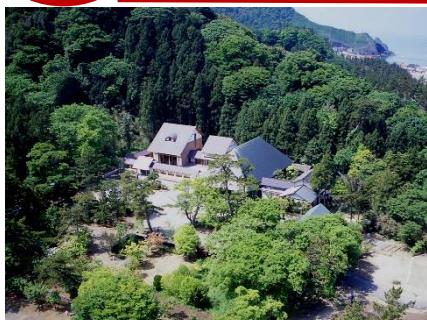
主催 株式会社 船井総合研究所
Funai Soken
〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-6-6日本生命丸の内ビル 21階
船井総研公式サイト：<https://www.funaisoken.co.jp/>

寺院経営研究会説明会 7月度 問い合わせNo. S075247 K067424
TEL:03-6212-2931 平日9:30~17:30 24時間対応
Fax:03-6212-2204
●お申込みに関するお問い合わせ：亀里 麻璃亜(カメサト マリア)
●内容に関するお問い合わせ：光田 卓司(ミツダ タクジ)、嶋田 尚教(シマダ ヒサノリ)

約200世帯の小さな集落で“檀信徒が600件以上” 全国から人々が集う妙光寺の魅力とは？

ゲスト
講師

新潟県新潟市 宗教法人 妙光寺



開創700年以上を誇る、
日蓮上人ゆかりの日蓮
宗寺院。



院首
小川 英爾 上人

22歳で第53世住職に就任。過疎地域の寺院調査を通じて、自坊の運営にも危機感を持ち、先進的な寺院運営改革に着手・実現し、全国でも注目されている。

Point

01 妙光寺流檀信徒制度

檀信徒	檀徒
<p>（檀信徒不可、交付の権限無し、檀田開設不可）</p> <p>安穏会員 （安穏会費納付者、2000円）</p> <p>安穏会費 （檀信徒以外で安穏会費を納付し、檀田開設不可）</p> <p>安穏会費 （檀信徒以外で安穏会費を納付し、檀田開設不可）</p> <p>安穏会費 （檀信徒以外で安穏会費を納付し、檀田開設不可）</p> <p>安穏会費 （檀信徒以外で安穏会費を納付し、檀田開設不可）</p>	<p>（檀徒を依頼可、檀田開設可、檀田開設可）</p> <p>正檀徒 （檀田開設し、檀田を維持し、檀田開設から1年間）</p> <p>檀徒 （檀田開設し、檀田を維持し、檀田開設から1年間）</p> <p>檀徒 （檀田開設し、檀田を維持し、檀田開設から1年間）</p> <p>檀徒 （檀田開設し、檀田を維持し、檀田開設から1年間）</p> <p>檀徒 （檀田開設し、檀田を維持し、檀田開設から1年間）</p>

※特徴
・檀徒と信徒（永代供養墓契約者）を明確に区別
・護持のサポートを有志で助言下さる方は「アドバイザー」として迎え入れる

「檀家制度」に疑問を持ち、家族とお寺との関係性を維持していくことが難しいと感じられた小川上人。妙光寺では、檀家ではなく、個人とお寺との関係性に切り替えた「檀徒制度」を採用されています。永代供養墓地の契約者でご葬儀もお願いしたい方やお寺に深くかかわりたい方が檀徒になっており、市街地から遠い小さな集落にありながら檀徒は600件を超え、現在も増加しております。

Point
02

永代供養墓「安穏廟」



小川上人は、「寺院で死者と生者の関係性は切り離せない」と確信し、1990年代、「安穏廟」という永代供養墓を建立。その先進性・革新性により、当初から各種メディアにも取り上げられ、現在も全国からも問い合わせがあります。当初建設された432区画は完売、現在では1000区画を保有、大半は契約済みで、地方にありながらも、全国の永代供養のニーズに応えています。また、安穏廟の生前契約者は「安穏会員」となり、檀家のようなお付き合いは求めないがお寺とつながりができる安心感を求める方の受け皿になっております。

Point
03

地域に愛されるお寺創り



「檀家制度の革新」「永代供養の導入」だけが妙光寺の特徴ではありません。地域に愛されるお寺創りの取り組みも注目すべきポイントでしょう。妙光寺様では、下記のような取り組みを通して、地域への貢献・連携を実現しております。
・行事開催の際には妙光寺独自のボランティア組織「ボランテラ」から有志で行事運営スタッフを募り、行事を成功させている
・永代供養墓地「安穏廟」の収益を基金運用し、維持管理および地域の社会貢献活動への支援助成に活用
上記2つ以外にも、多種多様な地域向けの取り組みを通して、地域に愛されるお寺創りを実現しております。

当日の講座内容

2021年7月7日(水) 10:30～16:30
(ロゲイン開始 10:00～)

10:30～11:00 今後求められる「寺院経営」の形とは
株式会社 船井総合研究所 光田卓司

11:10～12:10 永代供養墓提唱から30年！
-檀家制度に代わる新たな仕組みとは？-
宗教法人 妙光寺 院首 小川 英爾 上人

休憩

13:00～13:40 お寺の経営改革の成功事例紹介講座
株式会社 船井総合研究所 嶋田尚教

13:50～16:00 情報交換会

16:10～16:30 まとめ講座
株式会社 船井総合研究所 光田卓司

株式会社 船井総合研究所 講師プロフィール



ライフイベント&エンターテインメント支援部
マネージング・ディレクター

光田 卓司 TAKUJI MITSUDA

大学時代にベンチャー企業の立ち上げを行い、横浜国立大学卒業後、2008年に船井総合研究所に入社。入社後は冠婚葬祭業・生花店に特化したコンサルティングを専門領域として展開。現在は、冠婚葬祭ビジネス・寺院・和装・フォトを中心としたライフイベントビジネス支援部の部長をつとめる。ライフイベントビジネス業界の業績アップ支援はもちろんのこと、M&A支援、DX（デジタルトランスフォーメーション）支援においても業界にインパクトを与える部署へと躍進させている。

HISANORI SHIMADA

ライフイベント&
エンターテインメント支援部
シニア・アソシエイト



神奈川県内の寺院の寺族。横浜国立大学卒業後、2018年に株式会社船井総合研究所に入社。寺院の持続的経営の実現を通して、「幸せ」を創る「まちのお寺」を日本中に作り上げ、関わる人を最大化する」をミッションに寺院のコンサルティングに従事。寺院のサービス設計や広報活動に強く、ご住職様と伴走するコンサルティングスタイルで、その対応のきめ細やかさが評判となっている。

KAZUKI WADA

ライフイベント&
エンターテインメント支援部
アシエイト



東京外国語大学時代、インド・パキスタンの言語研究に従事。インドでヴィパッサナ瞑想に出会い、仏教に縁をもつ。ベンチャーの立ち上げなどに参画しながらも、卒業後は船井総合研究所に入社。住宅・介護業界など幅広く経験した後、現在は寺院業界のコンサルティングに携わっている。仏教の発信地である寺院を経営支援を通して再興するべく、月10件以上の寺院を行脚するなど、日本の寺院存続に人一倍熱い思いを持っている。

日時・会場	会場 2021年 7月7日 (水) オンライン開催 Zoomミーティングを使用いたします。 事前に受講用URLを送付させていただきます お申し込み期限 7月3日(土) 23:59まで	開催時間	10:30～16:30 (ログイン開始 10:00～) 本講座はオンラインでの受講となっております。 諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。
-------	---	------	---

受講料	一般・会員 今回ご招待のため無料 ●ご参加を取り消される場合は、開催日より3営業日(土・日・祝除く) 前の17時迄にお電話にて 下記申し込み担当者までご連絡くださいますようお願いいたします。
-----	--

お申込方法	WEB・FAXからのお申込み WEB でのお申込みの場合、右記QRコードを読みとり、申込みフォームからお申込みください。 FAX からお申込みの場合、本申込用紙にご記入の上、下記FAX番号にお送りください。 後日、弊社よりご参加方法に関して、ご連絡をさせていただきます。	
-------	--	---

入会に係る注意事項

弊社としては、江戸時代以前に既に存在した十三宗派(華嚴宗、法相宗、律宗、真言宗、天台宗、日蓮宗、浄土宗、浄土真宗、融通念仏宗、時宗、曹洞宗、臨済宗、黄檗宗)に属している法人のことを「**伝統仏教宗派**」として定義づけさせていただき、上記の宗派に属している寺院様のみを入会・コンサルティングの契約対象とさせていただきます。また、弊社では研究会へのご入会(お試参加含む)、コンサルティングのご契約をいただく際に、貴寺院が上記宗派に属していることを証明できるもの(寺院の宗旨などが記載された書類)のご提出を義務付けさせていただきます。

お問合せ	 明日のグレートカンパニーを創る 株式会社 船井総合研究所 TEL: 03-6212-2931 (平日9:30～17:30) FAX: 03-6212-2204 (24時間対応) ●申込みに関するお問合せ: 亀里麻璃亜(カメサト マリア) ●内容に関するお問合せ: 光田卓司(ミツダ タクジ)・嶋田尚教(シマダ ヒサノリ)
------	--

寺院経営研究会説明会 7月度 FAX: 03-6212-2204 (24時間対応)

※FAXお申込み締め切り 7/3 (土) 23:59まで 問い合わせNo. S075247 K067424 担当: 亀里 麻璃亜(カメサト マリア)

フリガナ		宗派		フリガナ		役職		年齢	
山号 寺号				代表者名					
寺院住所	〒			フリガナ		役職			
				ご連絡担当者					
TEL				E-mail		@			
ご参加者氏名	フリガナ	役職	年齢	フリガナ	役職	年齢			
	E-mail			E-mail			@		

今、このお申し込み用紙を手に入れている方は、今後の持続的な寺院経営について真剣に取り組んでいる数少ない方々の1人だと思います。そんな勉強熱心なあなた様は今現在、経営状況等にどのようなお悩みをお持ちでしょうか?【現状の課題をできるだけ具体的に整理して下さい。】

上記の課題解決に向け、ご参加される方に限り、無料個別経営相談を行います。(どちらかにチェックをつけてください)	
<input type="checkbox"/> 研究会後日、無料個別経営相談を希望する。(希望日 月 日頃)	
※ご参加いただいたのちに、日程の調整をさせていただきます。	
ご入会中の弊社研究会があればチェックをお付けください。	
<input type="checkbox"/> 社長online	<input type="checkbox"/> その他各種研究会(研究会)



お申込みはこちらから

【個人情報に関する取り扱いについて】

1. 申込用紙に記載されたお客様の情報は、セミナーのご案内といった船井総研グループ各社の営業活動やアンケート等に使用することがあります。(ご案内は代表者様宛にお送りすることがあります) 法令で定める場合のほか、お客様の承諾なしに他の目的に使用いたしません。

2. お客様の情報管理につきましては船井総研グループ全体で管理いたします。詳しくはホームページをご確認ください。

3. セミナーのご案内時に、いただきました住所・貴社名・部署・役職・ご担当者氏名を船井総研グループが個人情報管理について事前に調査した上で契約しましたダイレクトメール発送代行会社に発送データとして預託することがございます。

4. 必要となる情報(会社名・氏名・電話番号)をご提供いただけない場合は、お申込のご連絡や受講票の発送等ができない等、お手続きができない場合がございます。

5. お客様の個人情報に関する開示、訂正、追加、停止又は削除につきましては、船井総研コーポレートリレーションズ・顧客データ管理チーム(TEL:06-6204-4666)までご連絡ください。

【個人情報に関するお問い合わせ】
株式会社船井総研ホールディングス 総務部法務課(TEL:03-6212-2924)

ダイレクトメールの発送を希望しません

※ご提供いただいた住所宛のダイレクトメールの発送を希望されないときは、☑を入れて当社宛にご連絡ください。

お寺を改革したい
ご住職

次期住職として
準備をしたい
副住職

お寺を支えたい
役員総代の皆様

開かれたお寺作り
をしたい方必見！



船井流永続寺院経営を学ぶ 無料メールマガジン 購読者募集！

こんなお悩みはありませんか？

- ☑ 新しいご縁を作りたいが、いいアイデアが浮かばない
- ☑ 他寺院の取り組みを知りたい
- ☑ 勉強会に参加はしたいが、少しハードルが高い
- ☑ とりあえずお寺の経営について有益な情報がほしい

上記のようなお悩みを解消する情報をお届けします！



1分で登録完了！ぜひご登録ください

- ①お手持ちのスマートフォンでQRコードを読み取る
- ②HPにアクセスし、メールアドレスを登録



メルマガの詳細は裏面へ >>

実際にこのようなメールが届きます！ (過去のメルマガコラムの一部です)

持続可能な経営を実現しているお寺

地域やお寺の形態によっても、お寺に求められるニーズは、大きく変わってくると考えられます。

このコラムでは通常の檀家さんを持ち、現状のメインの収入がご葬儀・ご法事の法務によるものを中心に、事例を紹介させていただきます。

- ・ご葬儀・ご法事・ご供養で求められるお寺になる
- ・ご葬儀・ご法事やご供養で、現状求められているものとして、

- > 弔問に追われず、遺族様で過ごす時間が取れ、小規模ゆえに料金が少額なコンパクトな葬儀
- > 自分の死後、子どもや家族に迷惑が掛からない形の墓地・納骨堂

上記が現状として求められています。

特に後者は、子どもや家族が手を合わせる場所は欲しいが、管理する手間や親類がいなくなって「墓じまいをする」負担が残らない形の墓地が求められている、といえるでしょう。

実際、「永代供養納骨堂」が地域のニーズとして求められたため、建設と同時に事前販売を実施したところ、2年で600件の生前契約があったお寺さんがあります。

また、仏事（特に永代供養墓地）を起点に、相続などの「終活全般」を相談できる場所にお寺がなることで、墓地の生前契約後もお世話になれる体制を作り、多くの生前契約をいただいているお寺さんもあります。

そのように考えると、いかに「地域に求められる仏事」を準備する必要があるか、がご理解いただけるかと思います。

寺院も「選ばれる」時代へ

上記のような新たな取り組みを始めた寺院が増えるにしたい、寺院も「選ばれる」時代へ突入したといえるでしょう。

その一例として、改葬、いわゆる墓じまいや墓の移動が増えています。下記の画像は、2019年までの厚生労働省作成衛生行政報告例のうち、全国の「改葬」の件数をグラフ化したものです。



厚生労働省作成衛生行政報告例より弊所作成

もちろん、寺院様の墓地の改葬の件数が増えたこと=特定の寺院ばかりが選ばれるようになった、というのは早計だとは思いますが、**年間約7万件だった墓地の改葬件数が10年で年間10万件まで増加した**ことは、寺院との関係性を変えたまたは終わらせた方が増えてきていることが事実として言えるでしょう。

また、公益財団法人全日本仏教会と大和証券(株)によるアンケート調査では、住職に期待することとして、「**もっと社会貢献活動を行ってほしい**」「**檀信徒・門徒ともっと接してほしい**」と回答している数が**全体の3割弱**あり、これまでの法務に限らない、いろいろな活動を期待していることがわかります。

※出典:「仏教に関する実態把握調査(2019年度)」(公益財団法人全日本仏教会、大和証券株式会社) 実際、社会貢献活動に注力されたり、檀信徒・門徒との接触機会を増やすことで、菩提寺への満足度を上げている寺院様もいらっしゃいます。1月に弊社の研究会にお越しいただく百小牧の正光寺様では、顧客満足度の向上のための取組みを多くされており、檀家数を6

勉強会の開催告知もいち早くお送りします！
皆様のご購読お待ちしております。

無料寺院経営相談受付中！

経営に課題を感じている

コンサルティング内容や依頼方法が知りたい

専門家から事業に関するアドバイスが欲しい

これらの相談を **オンライン** で承ります

お問い合わせは

03-6212-2931

(平日 9:30~17:30)

担当：嶋田 尚教 (シマダ ヒサノリ)

「お寺の経営を何とかしたい」
「他寺院の目もあるので個別相談したい」

公式Facebookでも情報発信

公式

寺院経営研究会公式Facebook

全ての人の「幸せ」を創る「まちのお寺」を日本中に作り上げ、関わる人を最大化する



“いいね！”
お待ちしております！



Facebookも随時更新中！

お気軽にご相談ください。
※ご相談内容は、秘密厳守でお受けします